



おにぎり通信

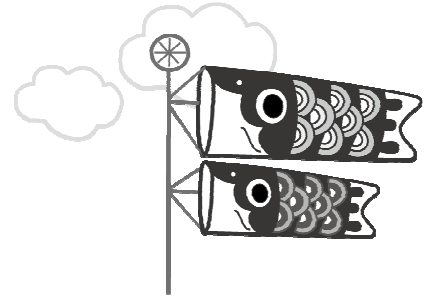
2010年5月1日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日から5月ですね。ゴールデンウィークと呼ばれる大型連休も始まりまして。あちこちで連休向けのイベントが催され、いつも以上に街が賑やかに感じられることでしょう。逆に郊外は人が少なくなって、静かなものです。

4/29は「昭和の日」でした。この通信を読んで下さっている方のほとんどは、そしてこれを書いている私も、昭和生まれだということに何だか昭和という時代が遠く懐かしいもののように感じられるようになってしまいましたね。

5/3は「憲法記念日」で、日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する日とされています。5/4は「みどりの日」、自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む日だそうです。5/5は「こどもの日」、こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日なのだそうです。こうして祝日とその目的を読んでみると、なんだか上から目線だなあ・・・なんて感じてしまうのですけれども・・・、まあ休みっていうことを素直に喜んでおきます。(笑)



※ゴールデンウィークの期間、役所は暦通りの休みとなっていますので、ご注意ください。

次回の福祉行動:5月10日(月)、東京駅丸の内北口タクシー乗り場前に、朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしよ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階

ちよだくふくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階



どうしたら生活保護を受けることができる？

生活保護は、基本的には生活保護を必要とする人からの申請があってから、手続きが開始されます。自分が申請を行わなければ、何も始まらないということになります。ただし、病気など急迫した状態にある人の場合には、市町村などの判断で生活保護が開始される場合もあります。

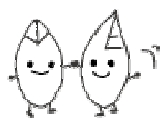
どこで申請する？

生活保護は住民票がある場所の役所に申請をします。ただし、路上生活をされている方の場合には、「現在地保護」という形でいちばん行きやすい場所、近い場所にある役所でもなんら問題はありません。

場所によって多少名称に違いがありますが、役所の中にある「生活相談課」とか「生活福祉課」などという部署が、一般的に福祉事務所と呼ばれている所になり、そこで申請ができます。

生活保護には「保護請求権無差別平等」という原則があります。生活に困窮している人であれば誰でも、またどういった過去があったとしても、生活保護を申請する権利を持っています。

たとえ今は必要ないことと思っていたとしても、頭の片隅にでも入れておいて頂けたら幸いです。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはなるべくその日のうちにお早めにお召し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田) 090-4121-3721(新井)